

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年8月5日
株式会社ニチレイフーズ

8月8日は「チャーハンの日[®]」! 「チャーハン調査 2025」

冷凍チャーハン好きの年間チャーハン消費量は約 23kg!

冷凍チャーハンを週 1 回以上購入、

手作りを上回って冷凍チャーハンを食べる実態が明らかに!

株式会社ニチレイフーズ（代表取締役社長：竹永 雅彦、以下「ニチレイフーズ」）は、8月8日「チャーハンの日[®]」にあわせて、ホームページや SNS（X）などで「チャーハン調査 2025」を実施しました。

この調査は、ファンと社員がつながりを深める場「ニチレイほほえみテラス」の活動の一環であり、5月に行った「ニチレイ冷凍食品アンケート」に続く第2弾の調査となります。全回答者 493 名のうち、冷凍チャーハン好き^{※1} 391 名の回答をまとめました。

※1：冷凍チャーハンが「好き」「やや好き」と回答した人

<「チャーハンの日[®]」とは>

大人から子供まで幅広く人気のあるチャーハンは夏場に需要が高まることから、8月8日を「チャーハンの日[®]」として一般社団法人日本記念日協会に登録申請をし、2015年に認定されました。日付はおいしいチャーハンの特徴である「パラ（8）パラ（8）」の語呂合わせにも由来します。

■ 調査概要

名称：チャーハン調査 2025

調査対象：ニチレイフーズ公式サイトや SNS（X）など経由でアンケートに回答した人

調査方法：Web アンケート調査（調査企画：ニチレイフーズ、調査実施機関：株式会社クロス・マーケティング）

回答者数：493 人（うち、冷凍チャーハン好きが 391 人）

調査期間：2025年6月16日(月)～6月24日(火)

チャーハン調査 2025 結果概要

1. 冷凍チャーハン好きの年間チャーハン消費量は約 23kg。冷凍チャーハン好きではない人と比較すると、冷凍チャーハンが好きな人は 2 倍以上消費している傾向。
2. チャーハンの喫食機会は、「冷凍食品」が約 3 割を占め、「手作り」を上回る結果に。
3. 冷凍チャーハンを週 1 回以上購入する人が約 3 割。一度に 2 袋以上購入する人が 4 割以上。
4. 冷凍チャーハンの喫食理由は「無性に食べたい時」「この味が食べたいと思った時」が 4 割を超える結果に。
5. 購入するニチレイの冷凍チャーハン、1 位は「本格炒め炒飯[®]」。

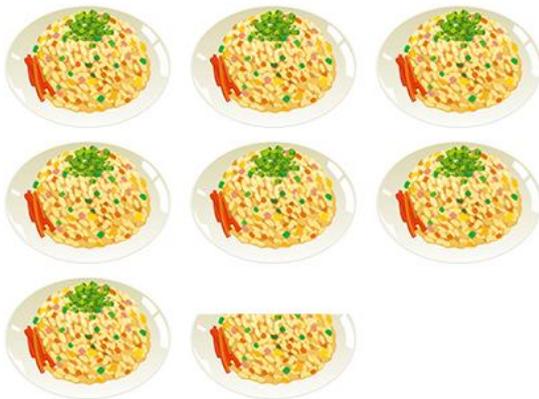
1 冷凍チャーハン好きの年間チャーハン消費量は約 23kg。冷凍チャーハン好きではない人と比較すると、冷凍チャーハン好きは 2 倍以上消費している傾向。

冷凍チャーハン好きは、1 人あたりの月間消費量が約 1,921g、年間ではおよそ 23kg にのぼることがわかりました。

ちなみに、冷凍チャーハンが「好きではない」「あまり好きではない」「どちらともいえない」と回答した人の年間消費量は約 11kg で、それらの人と比較すると、**冷凍チャーハン好きは 2 倍以上チャーハンを消費している**結果でした。

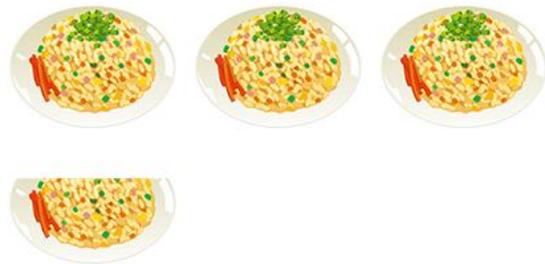
喫食者の1か月の1人あたりの平均量

冷凍チャーハン好き
1人あたり 1,921.0g/月



1皿あたり 250g で算出

それ以外
1人あたり 925.7g/月



1皿あたり 250g で算出

◆チャーハンの 1 人あたりの月間消費量（冷凍チャーハン好き：n=391、それ以外（冷凍チャーハンが「好きではない」「あまり好きではない」「どちらともいえない」と回答した人）：n=102、聴取した「チャーハン喫食頻度」に「1 回で食べる平均量」を掛け合わせて月間の消費量を算出。）

チャーハンの喫食機会は、「冷凍食品」が約 3 割を占め、「手作り」を上回る結果に。

冷凍チャーハン好きに、どの種類のチャーハンをよく食べているかを尋ねたところ、「**冷凍食品**」と回答した人が **32%**で最も多く、「**手作り**」(**30%**) を上回る結果となりました。冷凍チャーハン好きの間では、日常的に冷凍食品を選ぶ傾向がうかがえます。

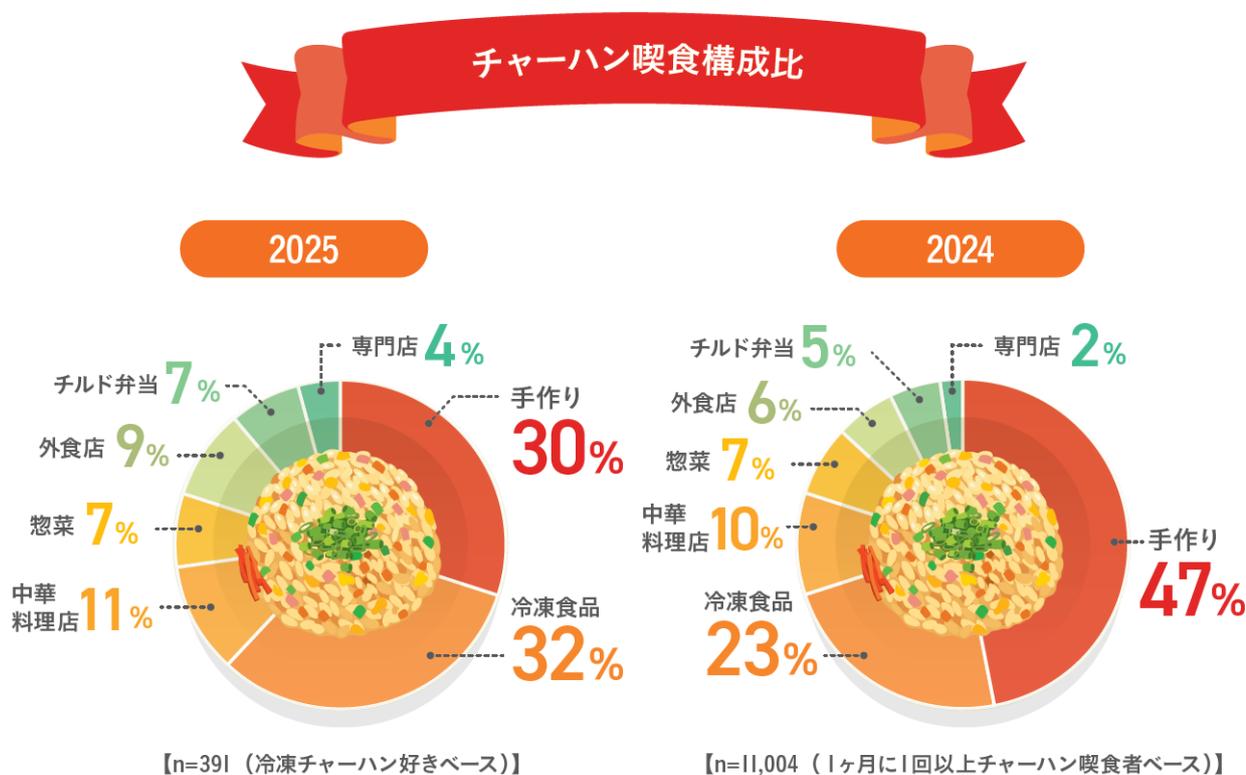
一方、2024年に実施した一般消費者向けの調査「全国チャーハン調査2024」※2では、「**手作り**」が47%、「**冷凍食品**」は23%にとどまっており、**冷凍チャーハン好きの冷凍食品利用率は、一般消費者全体より約 1.4 倍高い**ことがわかりました。

※2：「全国チャーハン調査2024」調査概要

調査方法：Web アンケート調査（調査企画：ニチレイフーズ、調査実施機関：株式会社クロス・マーケティング）

調査対象：20～79 歳の男女個人（14,100 名）/1ヶ月に1回以上チャーハン喫食 11,004 名から算出

調査期間：2024 年 5 月 31 日(金)～6 月 7 日(金)



◆チャーハン喫食構成比（2025 年 と 2024 年の比較）(MA、2025 年 n=391(冷凍チャーハン好き) / 2024 年 n=11,004 (1ヶ月に1回以上チャーハン喫食者))

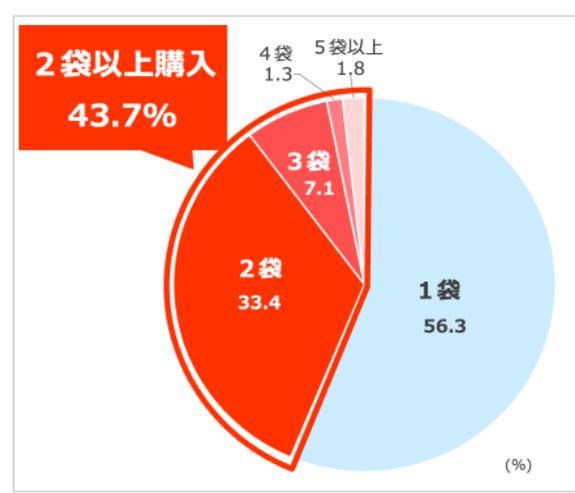
**3 冷凍チャーハンを週1回以上購入する人が約3割。
一度に2袋以上購入する人が4割以上。**

冷凍チャーハン好きに、冷凍チャーハンの購入頻度を聞いたところ **28.4%が週1回以上購入している**ことがわかりました。そのうち、自分で購入している人 380 名に、一度に何袋購入するかを尋ねたところ、「1袋」が 56.3%、続いて、「2袋」(33.4%)、「3袋」(7.1%)、「4袋」(1.3%)、「5袋以上」(1.8%) という結果となり、**2袋以上購入する人が4割以上、中には5袋以上購入している人もいました。**

Q. 普段、どのくらいの頻度で冷凍チャーハンを購入していますか？ (SA、冷凍チャーハン好き：n=391)



Q. 普段、冷凍チャーハンを購入する際、同時に何袋購入することが多いですか？ (SA、冷凍チャーハンが好きで自分で購入している人：n=380)

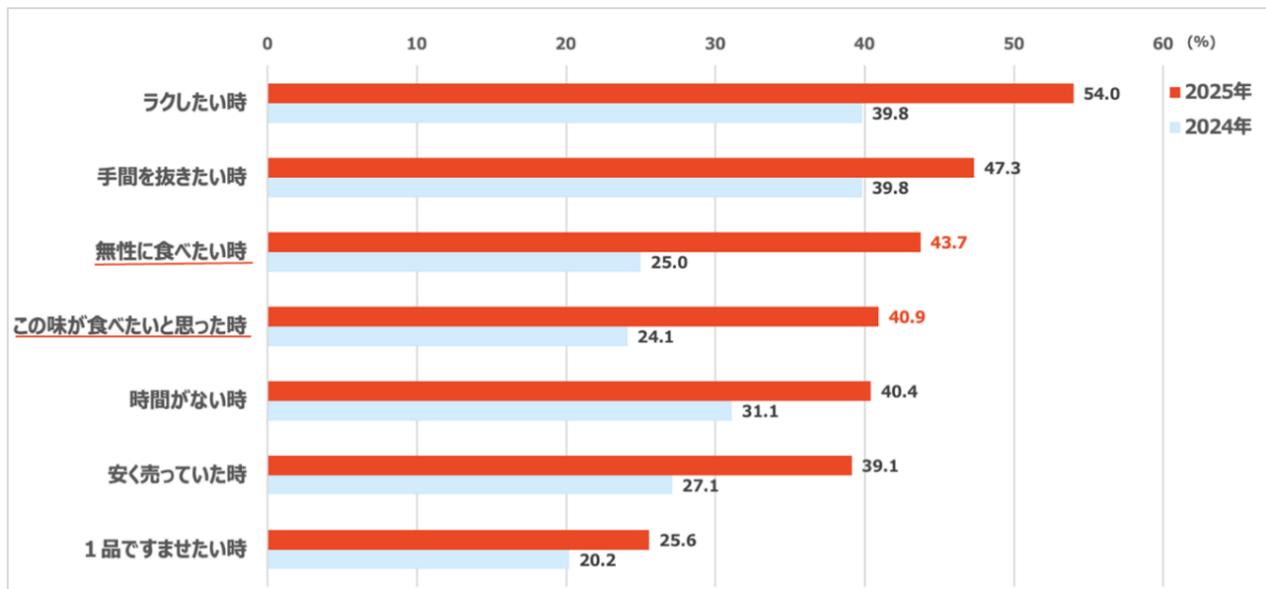


冷凍チャーハンの喫食理由は

「無性に食べたい時」「この味が食べたいと思った時」が4割を超える結果に。

「冷凍食品のチャーハンをどんな時に喫食するか」という質問の回答では「ラクしたい時」（54.0%）、「手間を抜きたい時」（47.3%）が高い結果となり、冷凍チャーハンの特長の「簡単」「便利」が喫食理由になっていることがうかがえます。さらに、「無性に食べたい時」（43.7%）、「この味が食べたいと思った時」（40.9%）も4割以上に。一般消費者を対象にした「全国チャーハン調査 2024」よりも高いスコアであり、冷凍チャーハン好きは、「冷凍チャーハンの味」を求めて食べていることが推測されます。

Q. 冷凍チャーハンをどのような時に喫食しますか？（MA、2025年 n=391(冷凍チャーハン好き) / 2024年 n=4700)



これらの、冷凍チャーハン好きが「無性に食べたい」、「この味が食べたい」と感じる心境は、「あなたはチャーハンを食べるとどんな気分になりますか」という質問に対する以下のような自由回答にも表れていました。

冷凍チャーハン好きの声を一部抜粋：

「まだまだ食べたい欲求が抑えられなくなる。ワシャワシャと豪快にかきこみたくって」

「美味しい。毎日でも食べたい」

「お腹いっぱいになって幸せを感じます」

「幸せな気持ち、大満足、間違いない味で安心する」

「背徳感半分、美味しくて幸せなの半分」

「幸せな気分で食べ出したら止まらない」

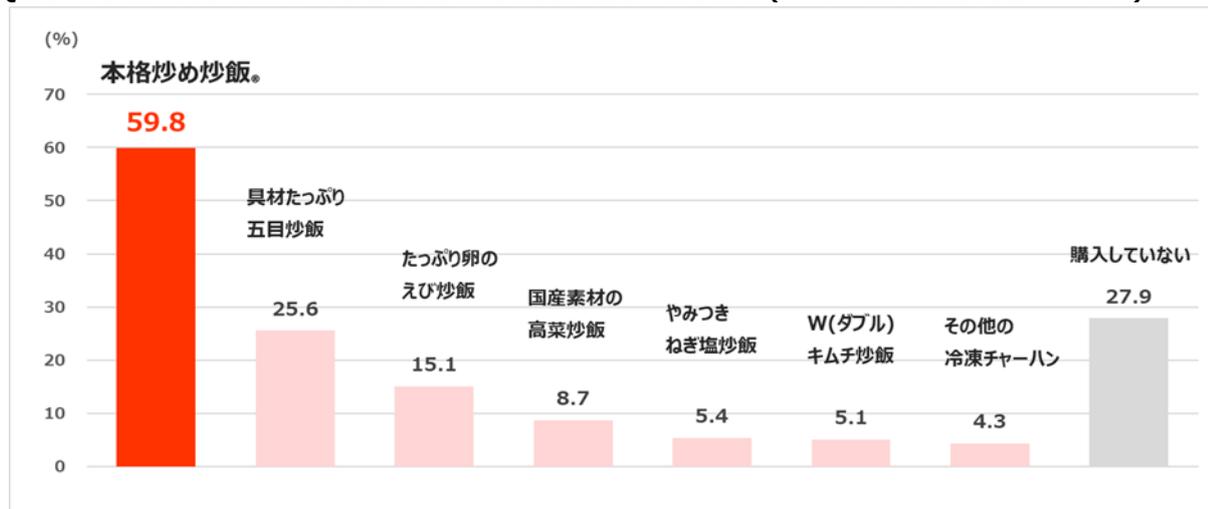
※アンケート回答のうち、一部抜粋、編集して掲載しています。

5 購入するニチレイの冷凍チャーハン、1位は「本格炒め炒飯®」。

1回に1袋を食べることが多い人が約3割にのぼることが明らかに。

今回調査した、冷凍チャーハン好きに「普段、ニチレイのどの冷凍チャーハンを購入しているか（最近1ヶ月以内に購入）」を聞いたところ、「本格炒め炒飯®」が59.8%という結果になりました。5月に行った「ニチレイ冷凍食品アンケート」に続き、「本格炒め炒飯®」が支持されていることがわかりました。また、冷凍チャーハン好きのうち、約3割が1回で1袋を食べきっていることが多い実態が明らかになりました。

Q.どのニチレイフーズの冷凍チャーハンを購入していますか。／最近1ヶ月以内（MA、冷凍チャーハン好き：n=391）



<ニチレイほほえみテラス>

「ニチレイほほえみテラス」はファンの皆さんとつながり、冷凍食品の魅力を共に楽しみ、食卓に笑顔を届ける場です。ファンの皆さんへのさらなる理解促進と、より深いつながりを目指す取り組みとして展開しています。

▼ ニチレイほほえみテラス 特設サイト

<https://www.nichireifoods.co.jp/fansite/>

※調査結果をご利用いただく際は必ず「ニチレイフーズ調べ」と明記ください。

※小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

この件に関するお問合せ先

株式会社ニチレイフーズ 経営企画室 ブランドコミュニケーション部 広報・CSRグループ
〒104-8402 東京都中央区築地六丁目19番20号 ニチレイ東銀座ビル
E-mail: N1010X088@nichirei.co.jp